

木製ブラインド	フォレティアエグゼ フォレティア
デザインブラインド	アフタービートエグゼ アフタービート

ループ操作／ループタッチ操作
チェーン操作／チェーンタッチ操作

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになった場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になるお客様へお渡しください。

INDEX 目次

ご使用の前に

安全上のご注意	1
製品を使用する上でのご注意	3
天然木のスラット・木部材について	3
各部の名称	4
付属品	7
寸法図	7

取付けかた

製品の取付けかた	8
製品の取外しかた	12

使いかた

操作のしかた	14
コードクリップの使いかた	16
セーフティーチェーンについて	17
高さ調整のしかた	18
左右転換機能〈オプション〉について	20

お手入れ

お手入れのしかた	22
スラット交換のしかた	23

こんなときは

トラブルシューティング	24
メンテナンスシールのみかた	25
保証とアフターサービス	

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 表示内容を見誤り誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性がある内容を示しています。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。

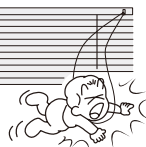
ご使用になる前にお読みください



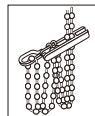
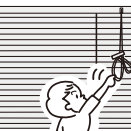
警告



お子様やペットを製品に近づけないでください。スラットや操作コード(チェーン)が引っかかる、操作コード(チェーン)が首や体に巻き付くなどして、思わぬ事故をまねく恐れがあります。



操作時以外は、操作コード(チェーン)をコードクリップでお子様の手の届かない位置に確実に留めてください。お子様の手の届く位置で操作コード(チェーン)を留めると、思わぬ事故をまねく恐れがあります。(詳しくはP16「コードクリップの使いかた」をご覧ください。)



小さなお子様がいるご家庭では、製品の近くにソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上れば操作コード(チェーン)に手が届き、事故をまねく恐れがあります。



日本ブラインド工業会



製品にぶら下がったり無理に引っ張ったり、急激な操作をしないでください。また、製品にものを吊り下げたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下して思わぬ事故をまねく恐れがあります。



火のそばで使用しないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



ご使用になる前にお読みください

⚠ 注意



操作は必ず、操作コード(チェーン)で行ってください。
直接スラットやボトムレールなどを手で持って引っ張ると
製品破損や故障の原因となります。



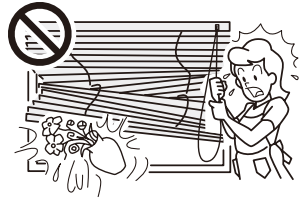
製品の動く範囲内に人や、動きを妨げるものがないように
してください。けがをしたり、ものが破損する恐れがあり
ます。



風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでくだ
さい。製品の破損や、思わぬ事故をまねく恐れがあります。



製品の分解や改造をしないでください。
製品の破損や故障の原因となります。



お取付けになる前にお読みください

⚠ 警告



付属の取付けねじは木部用です。木部以外には使用しないでください。



木部以外へ取付ける場合は、下地の種類や構造・強度に応じて適正な専用のねじ・アンカー
等をご使用ください。



製品重量に耐えられる下地に取付けてください。
製品が落下し、思わぬ事故をまねく恐れがあります。



本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してくだ
さい。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



電動工具を使用する場合、下地やねじ、アンカーにあった適正なトルクで取付けてくだ
さい。過度なねじの締め付けによって下地やねじが破損し、製品が落下し、思わぬ事故をま
ねく恐れがあります。

お取付けになる前にお読みください

⚠ 注意



この製品は屋内用です。屋外では使用できません。
屋内であっても、特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、粉塵等）では使用できません。



耐水仕様の製品*以外を、浴室や結露のひどい場所等の湿気の高い場所で使用しないでください。サビの発生による操作不良やスラットの反りやねじれ、塗装が剥がれる等製品不良の原因となります。



窓を開けて直射日光を製品に長時間当てないでください。
スラットなどの部品が極端に退色・変色したり、劣化が促進する場合があります。

*耐水仕様の製品…フォレティアエグゼ アクア／フォレティア アクア
アフタービートエグゼ アクア／アフタービート アクア

製品を使用する上でのご注意

- 本製品には、経時変化等の変形・色変化が生じることがあります。
- 木目・色・風合等において、原材料に起因するバラつきが生じることがあります。
- 本製品は、消防法に基づく防災規制の対象外製品です。

天然木のスラット・木部材について

- 天然木のスラット・木部材*には、木の特性である節（ふし）・筋（すじ）・材色の濃淡などが含まれることがあります。
*木部材…ヘッドボックス[ナチュラルウッド]・ボトムレール・ナチュラルウッドバランス（オプション）
- 桐材、ヒノキ材、スギ材には上記に加えて木目の流れ（湾曲）が含まれることがあります。
- 桐材は特有の表情として、1枚のスラットの中においても、木の表情には差がでます。
- ヒノキ材、スギ材には、赤身と白太が混じった源平材を使用しています。1枚のスラットの中においても木の表情には差があります。
- 天然木は使いはじめに製品特有のにおいがあります。このにおいは、主原料である天然素材のにおいと製法上添加される塗料のにおいが混じり合ったにおいであり、人体に害をあたえるものではありません。このにおいは時間が経つと少しずつ薄れていきますが、気になる場合にはできるだけ換気をしていただくことをおすすめいたします。
- 使用環境により、若干の曲がり・反りが生じる場合があります。そのため、スラット全開状態でも閉まりが甘く、光が漏れることがあります。

こちらから天然木の表情について詳しく確認できます。▶

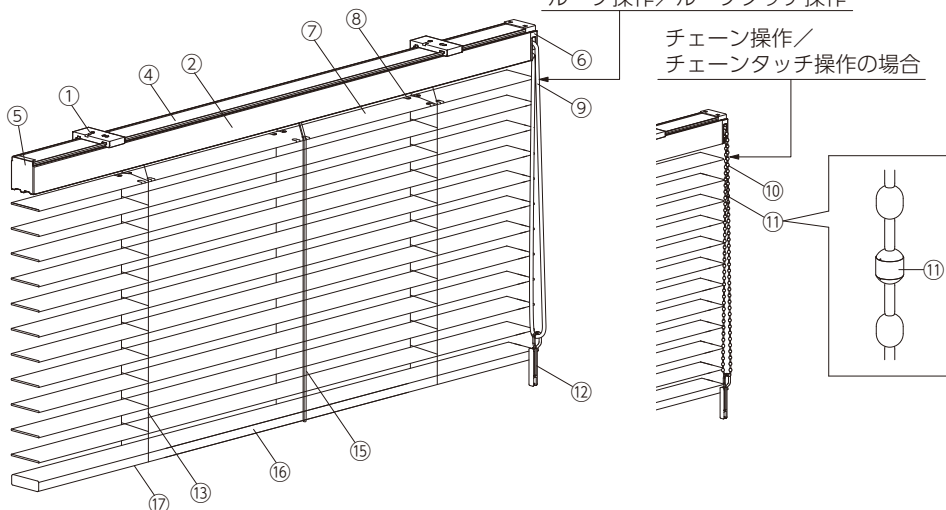


各部の名称

■フォレティアエグゼ

ループ操作／ループタッチ操作

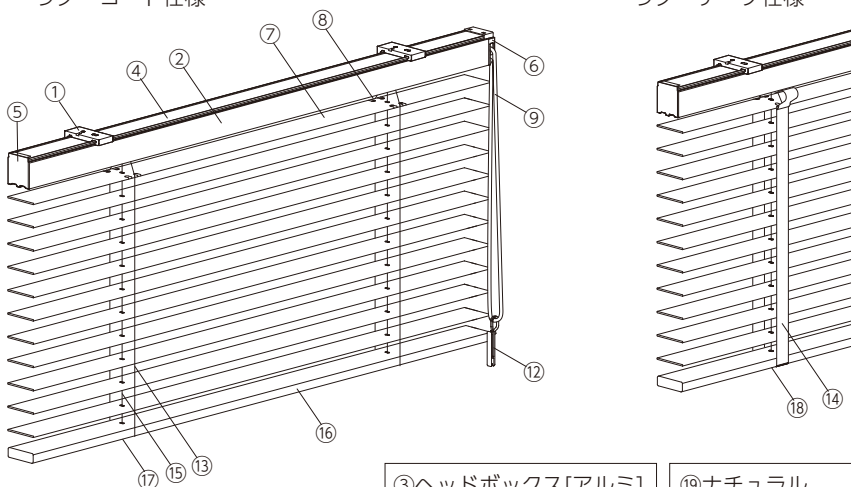
チェーン操作／
チェーンタッチ操作の場合



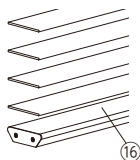
■フォレティア

ラダーコード仕様

ラダーテープ仕様



■フォレティアエグゼ アクア／ フォレティア アクア

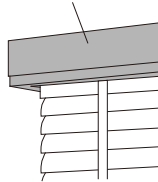


③ヘッドボックス[アルミ]



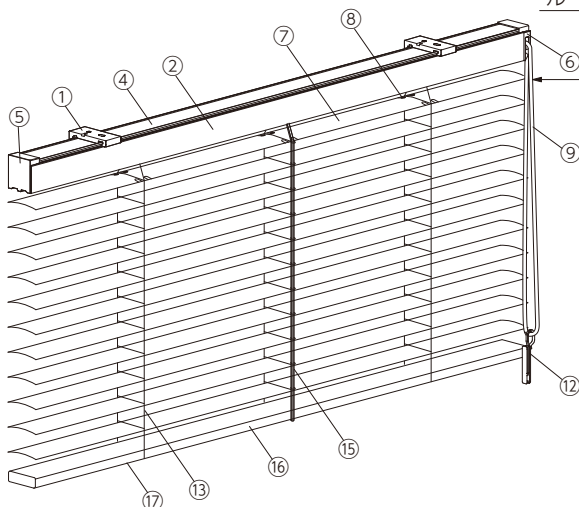
①⑨ナチュラルウッド
バランス〈オプション〉は
ヘッドボックス[アルミ]
に取付けができます。

①⑨ナチュラル
ウッドバランス
〈オプション〉



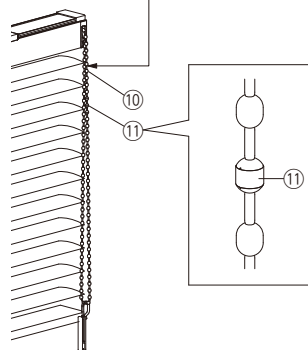
各部の名称

■アフタービートエグゼ



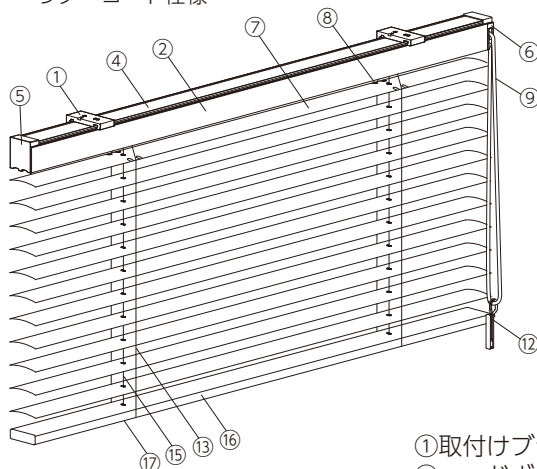
ループ操作／ループタッチ操作

チェーン操作／
チェーンタッチ操作の場合

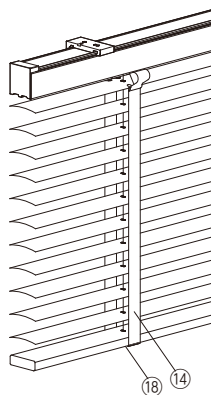


■アフタービート

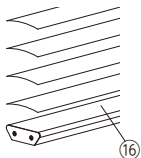
ラダーコード仕様



ラダーテープ仕様



■アフタービートエグゼ アクア／ アフタービート アクア



- ① 取付けブラケット
- ② ヘッドボックス
[ナチュラルウッド]
- ③ ヘッドボックス
[アルミ]
- ④ ボックスカバー
- ⑤ ボックスキャップ
- ⑥ コードゲート
- ⑦ スラット
- ⑧ スラット押さえ
- ⑨ 操作コード

- ⑩ 操作チェーン
- ⑪ セーフティーチェーン
- ⑫ コードクリップ
- ⑬ ラダーコード
- ⑭ ラダーテープ
- ⑮ 昇降コード
- ⑯ ボトムレール
- ⑰ テープホルダー
- ⑱ ボトムホルダー
- ⑲ ナチュラルウッドバランス
〈オプション〉

ご使用の前に

取付けた

使いた

お手入れ

こんなときは



SIAAマークはISO22196法（抗菌加工）により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

製品名:木製ブラインド「フォレティアエグゼ」

対象製品	抗菌部品	操作チェーン (ボール部)	セーフティーチェーン (ジョイント部)	コードクリップ
	抗菌剤種類	無機抗菌剤		
	加工方法	練込		
	登録番号	JP0122984X0018Q		
フォレティアエグゼ35・50・63 フォレティアエグゼ アクア50	ループ操作／ループタッチ操作	－	－	●
	チェーン操作／チェーンタッチ操作	●	●	●

製品名:木製ブラインド「フォレティア」

対象製品	抗菌部品	操作チェーン (ボール部)	セーフティーチェーン (ジョイント部)	コードクリップ
	抗菌剤種類	無機抗菌剤		
	加工方法	練込		
	登録番号	JP0122984X0017P		
フォレティア35・35R・50・50R・63・63R フォレティア アクア50	ループ操作／ループタッチ操作	－	－	●
	チェーン操作／チェーンタッチ操作	●	●	●

製品名:デザインブラインド「アフタービートエグゼ」

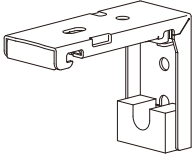
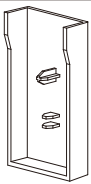
対象製品	抗菌部品	操作チェーン (ボール部)	セーフティーチェーン (ジョイント部)	コードクリップ
	抗菌剤種類	無機抗菌剤		
	加工方法	練込		
	登録番号	JP0122984X0020J		
アフタービートエグゼ35・50 アフタービートエグゼ アクア50	ループ操作／ループタッチ操作	－	－	●
	チェーン操作／チェーンタッチ操作	●	●	●

製品名:デザインブラインド「アフタービート」

対象製品	抗菌部品	操作チェーン (ボール部)	セーフティーチェーン (ジョイント部)	コードクリップ
	抗菌剤種類	無機抗菌剤		
	加工方法	練込		
	登録番号	JP0122984X0019R		
アフタービート35・35R・50・50R アフタービート アクア50	ループ操作／ループタッチ操作	－	－	●
	チェーン操作／チェーンタッチ操作	●	●	●

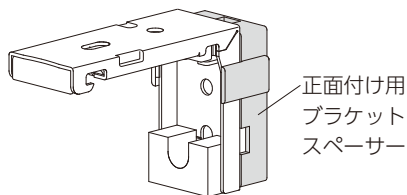
付属品（施工する前にまず付属品をご確認ください）

[単位：mm]

部品名 製品幅	取付けブラケット	取付けねじ （木部用）	ブラケットキャップ （天井付けの場合のみ付属）
		 なべねじ φ3.5×25	
フォレティアエグゼ／フォレティア			
～1300	2 個	4 本	2 個
1305～1800	3 個	6 本	3 個
1805～2400	4 個	8 本	4 個
アフタービートエグゼ／アフタービート			
～1800	2 個	4 本	2 個
1805～2400	3 個	6 本	3 個

□スラット幅63mmで正面付けの場合（フォレティアエグゼ／フォレティア）

スラット幅63mmの正面付けでご注文の場合は、
取付けブラケットにあらかじめ
正面付け用ブラケットスペーサー(10mm厚)
が取付けられています。

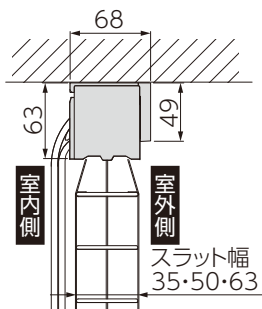


寸法図

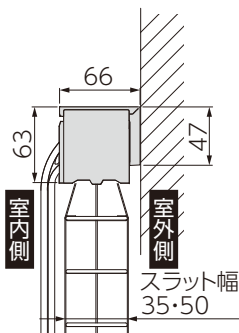
[単位：mm]

《天井付け》

ブラケットキャップありの場合

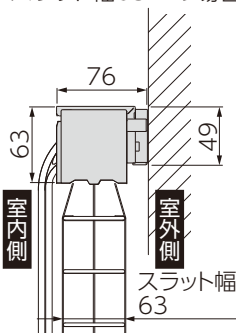


《正面付け》



《正面付け》

スラット幅63mmの場合



ご使用の前に

取付けかた

使いかた

お手入れ

こんなときは

製品の取付けかた

■必要な工具の確認

プラスドライバー・巻尺(スケール)・マイナスドライバー

1) 製品の確認

⚠ 注意

製品の変形、破損、付属品の不足等がないことを確認してください。
異常または不足がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

2) 取付け下地の確認

⚠ 注意

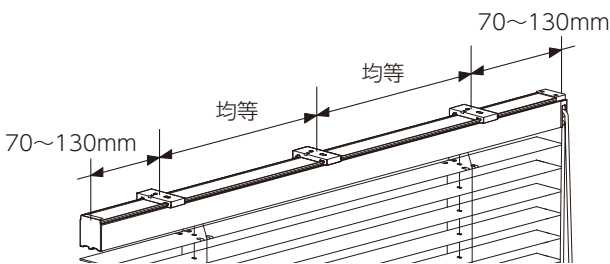
- ・製品に付属している取付けねじは木部用です。木部以外の下地には使用できません。
- ・木部以外の下地に取付けるときは、その下地の強度や材質に応じたねじ、アンカー等をご使用ください。
- ・石こうボード等で木部下地に直接取付けねじを打てない場合は、木部下地に15mm以上ねじがかかるように別途長いねじをご使用ください。
- ・取付け部が水平になっているか確認してください。
- ・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

☐ オプション ナチュラルウッドバランスを取付ける場合

オプションのナチュラルウッドバランスをご注文した場合は、あらかじめバランスブラケットを取付けた状態で製品本体の取付けを行います。
別冊「ナチュラルウッドバランス取扱説明書」をご覧ください。

3) 取付けブラケットの取付け

①取付けブラケットの取付け位置を決めてください。



フォレティアエグゼ/フォレティアの場合

製品幅 (mm)	取付けブラケット個数
～1300	2 個
1305～1800	3 個
1805～2400	4 個

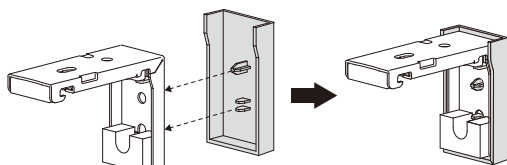
アフタービートエグゼ/アフタービートの場合

製品幅 (mm)	取付けブラケット個数
～1800	2 個
1805～2400	3 個

- ・取付けブラケットの位置は、製品端部より70～130mm離れた位置にくるようにしてください。
- ・取付けブラケットが3個以上の場合は、ブラケット間隔が均等になるように両端の取付けブラケットの位置を基準に、残りの取付けブラケットの位置を決めてください。

□ブラケットキャップの取付け (天井付けの場合)

窓枠の内側に取付ける (天井付け) 場合、ブラケットキャップ (2 mm厚) を取付け
ブラケットの背面にはめ込んでください。



ブラケットキャップが取付けブラケットに
しっかりはまっていることを確認してください。

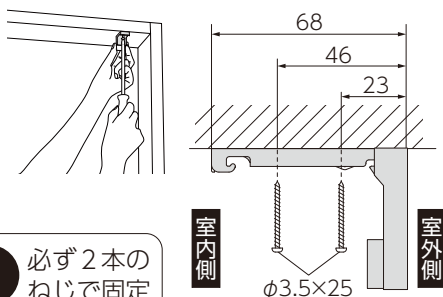
ブラケットキャップを取付けると製品を
室外側から見た際に取付けブラケットが
目立ちません。



ブラケットキャップあり ブラケットキャップなし

②取付けブラケットを付属のねじで固定してください。

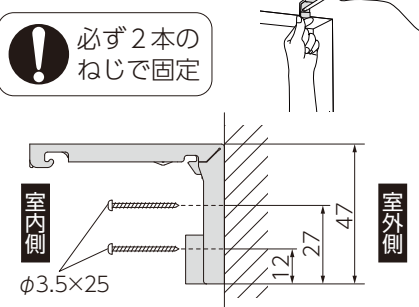
天井付けの場合



必ず2本の
ねじで固定

天井付けの場合は、取付けブラケットは
取付け面に一直線上になるように取付け
てください。

正面付けの場合

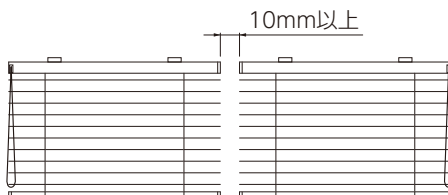


必ず2本の
ねじで固定

正面付けの場合は、取付けブラケットの
上面が水平になるように、ブラケットの
高さがそろるように取付けてください。

□製品を2台以上並べて取付ける場合

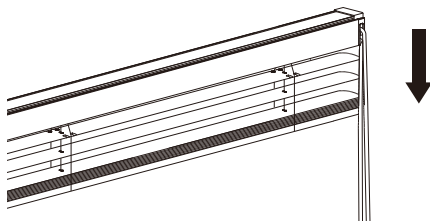
製品と製品を10mm以上離して取付け
ます。取付けブラケットもそれぞれの
製品取付け位置に合わせて固定してく
ださい。



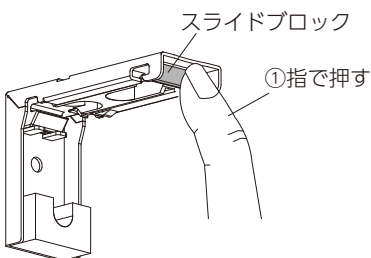
4) 製品本体の取付け

取付け作業の前にヘッドボックス部分を手でつかめるようにするため、ヘッドボックスとスラットの間に指が通る程度(100mm程度)スラットを下げてください。

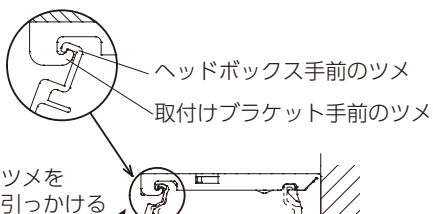
(P14「操作のしかた」参照)



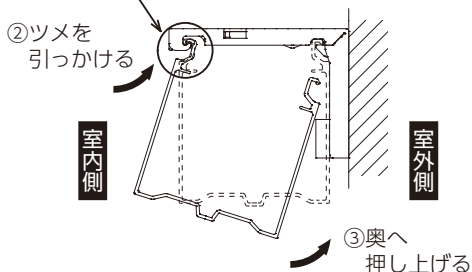
- ①取付けブラケットのスライドブロックを押し、へこんだ状態にします。



- ②ヘッドボックス部分を両手で持ち、ヘッドボックス手前のツメを取付けブラケット手前のツメに引っかけます。



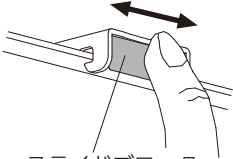
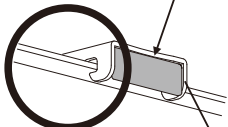
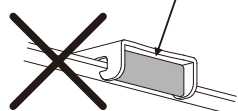
- ③引っかけた状態で左右のバランスを見て位置を決め、ヘッドボックスを右図のように奥側に押し上げてください。取付けブラケット奥側のツメがかかると「パチン」と音がします。



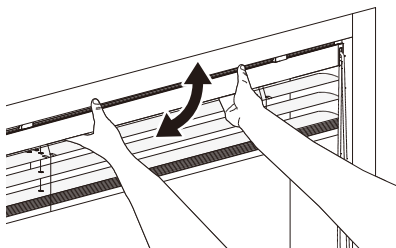
取付けブラケットに製品本体を取付けるときは、ヘッドボックス部分を持ってください。

製品の取付けかた

- ④すべての取付けブラケットにヘッドボックスが確実に固定されていることを確認してください。

確認方法	固定されている場合	固定されていない場合
指で触ってスライドブロックの状態を確認する  スライドブロック	スライドブロックとベース部がそろっている  ベース部(金属)	スライドブロックがへこんでいる 

- ⑤ヘッドボックスを軽く揺らして製品が確実に取り付けられていることを確認してください。
外れてしまう場合はP10～「4」製品本体の取付け」にしたがい、正しく取付けてください。



⚠ 注意

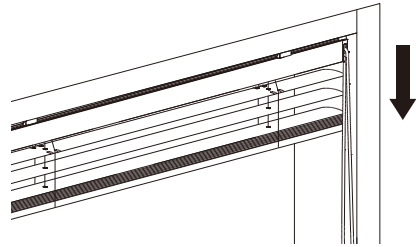


製品が確実に取付けられていることを確認してください。
確実に固定されていないと、製品が落下し思わぬ事故をまねく恐れがあります。

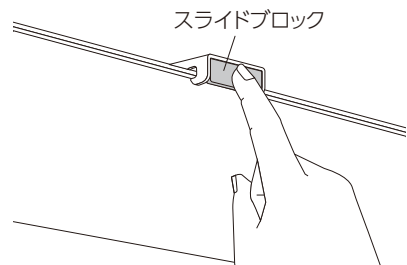
製品の取外しかた（バランス付きの場合は、バランスを取外してから行ってください）

オプションのナチュラルウッドバランス付きの場合は、先にバランスを取外してから製品の取外しを行ってください。

- ①ヘッドボックスを手でつかめるようにするため、ヘッドボックスとスラットの間に指が通る程度（100mm程度）製品を下げてください。

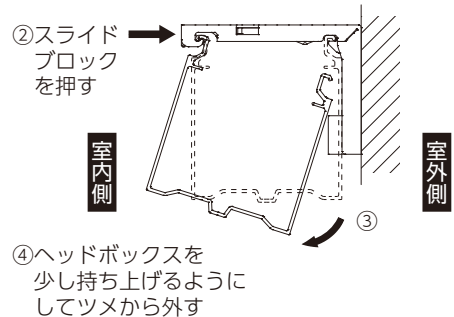


- ②ヘッドボックス部分を手で支えた状態で取付けブラケットのスライドブロックを押してください。（※）



- ③ヘッドボックス奥側のロックが解除され、前側のツメだけが引っ掛かった状態になります。

- ④取付けブラケットのツメからヘッドボックスを少し持ち上げるようにして取外してください。



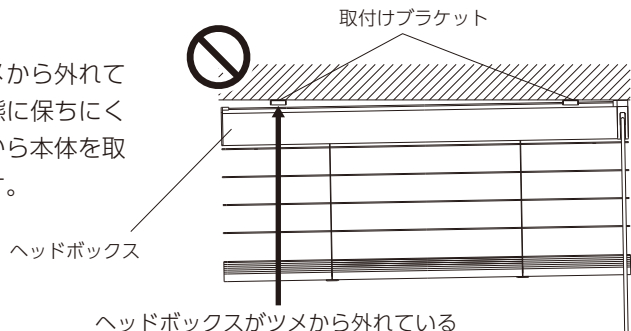
⚠ 注意



製品本体が落下しないように、必ず本体を手で支えながらスライドブロックを押してください。

※製品本体を取付けブラケットのツメから外す作業は、すべてのスライドブロックを押してから行ってください。

右図のように1カ所でもツメから外れてしまうと、本体を水平な状態に保ちにくくなり、残りのブラケットから本体を取外せなくなることがあります。



ご使用の前に

取付けかた

使いかた

お手入れ

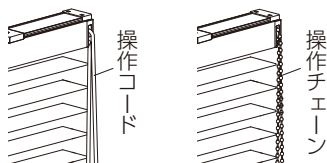
こんなときは

操作のしかた

ブラインドの上げ下げと、スラットの角度調整を操作コード*で行います。

*チェーン操作・チェーンタッチ操作の場合は「操作チェーン」

※製品を操作する前に、スラットの動く範囲内に障害物がないことを確認してから操作してください。



警告

手前と奥の操作コードを同時に引かないでください。製品破損や落下の原因となり、思わぬ事故をまねく恐れがあります。



スラットがすべて上がりきった状態、下がりきった状態になったら、それ以上無理に操作コードを引っ張らないでください。製品破損や故障の原因となります。



操作コードは製品正面からまっすぐ下に引いて操作してください。ななめに引くとコードが傷みやすくなります。また、裏側から引くとスラットが破損する恐れがあります。

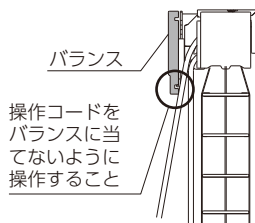


操作コードはゆっくりと引いて操作してください。はやく引くと破損の恐れがあります。また、スラットが回転しない場合やコードクリップが持ち上がって操作しづらくなる場合があります。

※ブラインドの操作範囲に障害物があった場合、下降時にボトムレールが当たると、障害物停止機能が働き操作ができなくなります。障害物を取り除きスラットを多少上昇させた後、再度下降させてください。

※1本の操作コードでスラットの昇降・角度調整を行う特性上、スラットを昇降させた後はスラット間のすき間が大きくなる為、スラットの傾きが開き気味になる場合があります。その場合は、スラットの開閉操作を行うことにより閉まります。

※バランス〈オプション〉付きの場合は、バランスに操作コードが当たらないように注意して操作してください。操作コードがバランスに当たるとバランスが外れたり、操作コードが摩耗する等製品が破損する恐れがあります。



■製品の昇降

ブラインドを降ろすとき

ループ操作

チェーン操作

奥(室外側)の操作コードを下に引き続けると、ブラインドが下がります。

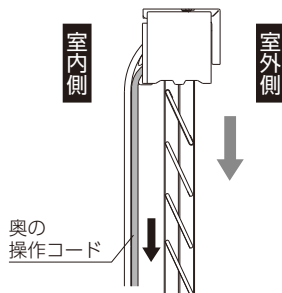
手を放すとその位置で止まります。

ループタッチ操作

チェーンタッチ操作

奥(室外側)の操作コードをブラインドが降り始めるまで下に引き、手を放すとその後はゆっくり自動で降ります。

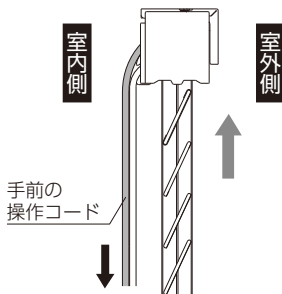
降下中に手前(室内側)の操作コードを下に引くとスラットが回転しブラインドはその位置で止まります。



ブラインドを上げるとき

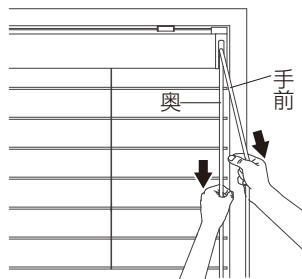
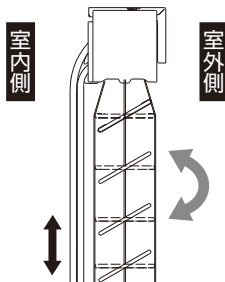
手前(室内側)の操作コードを下に引き続けると、ブラインドが上がります。

手を放すとその位置で止まります。



■スラットの角度調整

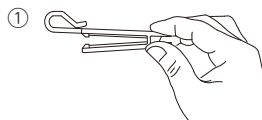
手前(室内側)または奥(室外側)の操作コードを下に引くと、スラットが回転し角度調整ができます。



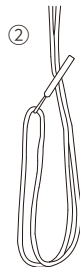
コードクリップの使いかた

「コードクリップ」はブラインド操作のための操作コード(チェーン)が長く垂れ下がらないようにまとめ、紐による事故を防止する部品です。

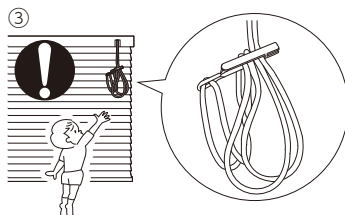
①操作コードに取付けられているコードクリップのクリップ部を指でつまむとクリップが開閉します。



②コードクリップを持ち上げ、クリップを開いて操作コードに一旦留めてください。



③さらに必要に応じて、垂れ下がったコードをコードクリップに束ねて留めてください。



※説明と図は操作コードですが、操作チェーンの場合も使いかたは同様です。

⚠ 警告

小さなお子様がいるご家庭では製品を操作しない時、上記の「コードクリップの使いかた」の通り、必ずお子様の手が届かない高さにコードクリップで操作コード(チェーン)を束ねてください。

束ねた際は、操作コード(チェーン)がズレ落ちないことをご確認ください。

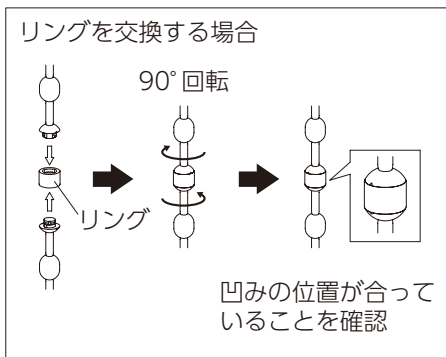
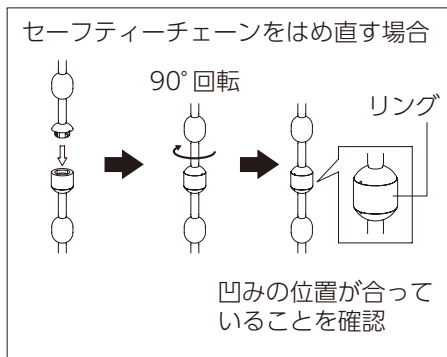
束ねない場合、操作コード(チェーン)がお子さまの首に巻きついたり、引っ掛かったりし思わぬ事故につながる恐れがあります。

※コードクリップをご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。

コードやチェーンの危険性を十分に認識した上でご使用をお願いします。

セーフティーチェーンについて【チェーン操作／チェーンタッチ操作の場合】

操作チェーンには安全性に配慮し「セーフティーチェーン」組み込んでいます。「セーフティーチェーン」とは、操作チェーンに通常操作以上の負荷が掛かると、操作チェーンを分割させる仕組みの部品です。操作中に外れてしまった場合、はめ直してご使用いただけますが、分割しやすくなる場合がありますので、リングを交換する必要があります。お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。



※「リング」を交換しても改善しないときは、操作チェーンなどの交換が必要な場合があります。お買い上げいただいた販売店までご相談ください。

高さ調整のしかた

製品を取付けた状態のままで、製品高さを縮めることができます。

窓枠の下部にボトムレールが当たってしまう場合の対策など、ブラインドの高さを短く微調整したい場合に便利な機能です。

※ご注文の製品高さより長くすることはできません。

ラダーコード仕様の場合

■用意するもの

マイナスドライバーまたはコイン

- ①テープホルダーのダイヤルにマイナスドライバーやコインを差し込み右に回転させると製品高さを縮められます。

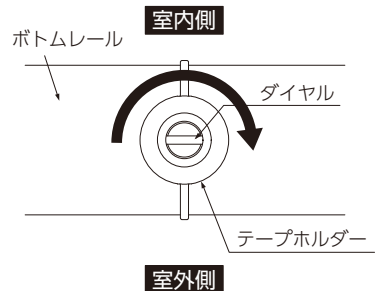
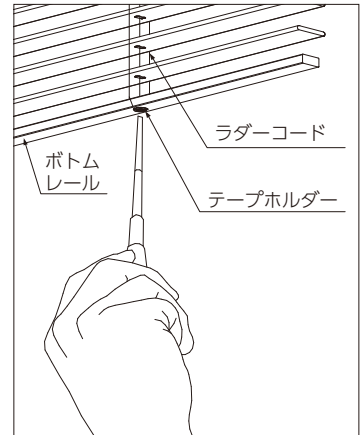
ダイヤル1/4回転で約5mm縮まります。

高さを確認しながら少しずつ調整してください。

縮めることができる高さ

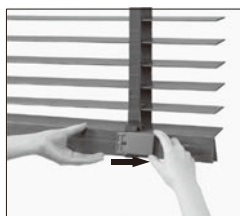
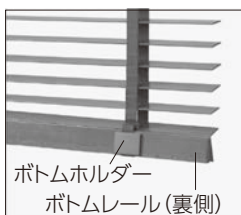
スラット幅35mm	約15mmまで
スラット幅50mm	約30mmまで
スラット幅63mm	約50mmまで

- ②調整の際は、ダイヤルの付いているすべてのテープホルダーを同じ分回転させ高さを合わせてください。



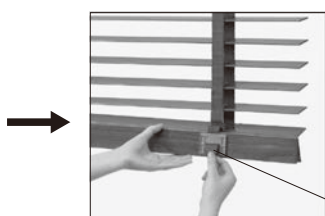
※万が一縮めすぎた場合は、ダイヤルを元に戻します。回した方向と逆にダイヤルを回し、ラダーコードを手で引っ張ると元の長さに戻すことができますので、再度調整してください。

ラダーテープ仕様の場合

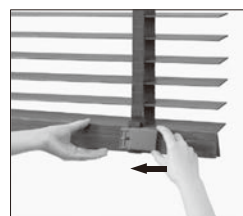


①ボトムホルダーのカバーを矢印方向へスライドし、取外します。

※ボトムホルダーの取付け位置によりカバーの引く方向が変わる場合があります。



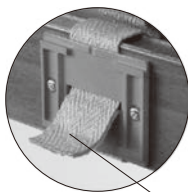
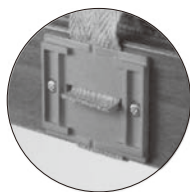
ラダーテープ



②ボトムホルダーで固定しているラダーテープを掴み、引っ張ることで、高さを調整します。

※全てのボトムホルダーの調整を行ってください。

③引っ張り出したラダーテープは、カバーの内側へたたみ込み、その上から、カバーを矢印方向へスライドし、取付けます。



ラダーテープ

縮めることができる高さ

スラット幅 3 5 mm	約 1 5 mm まで
スラット幅 5 0 mm	約 3 0 mm まで
スラット幅 6 3 mm	約 5 0 mm まで



- ・ブラインドがたたみ込まれた状態で高さ調整を行わないでください。
- ・記載された調整高さ以上は縮めないでください。部品の破損や故障の原因となります。
- ・ボトムレールと1番下のスラットの間にすき間がなくなったら、それ以上無理にダイヤルを回したり、ラダーテープを引っ張らないでください。

左右転換機能〈オプション〉について

製品本体と同時にオプションの左右転換機能をご注文いただいた場合は、左右の操作位置を換えられます。

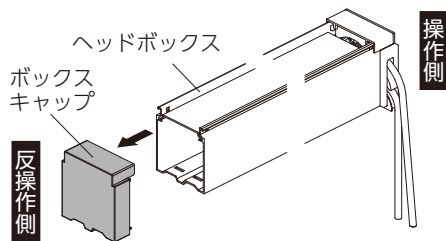
※図は操作コードですが操作チェーンの場合も同様です。図は操作位置「右」を「左」にする場合です。

■用意するもの／マイナスドライバー

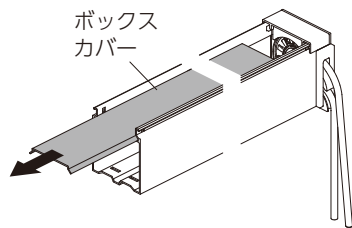
⚠ 注意

ヘッドボックス端部の切断面でけがをしないようにご注意ください。

- 1) 製品を取付けブラケットから取外してください。(P12「製品の取外しかた」参照)
- 2) ヘッドボックスから反操作側のボックスキャップ、ボックスカバーを外します。

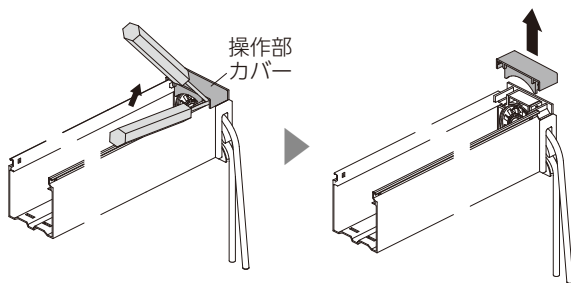


①反操作側のボックスキャップを外します。

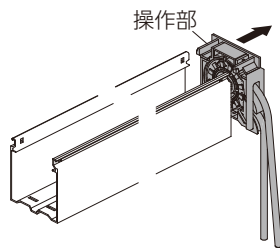


②ボックスカバーを横方向に引き抜きます。

- 3) ヘッドボックスから操作部を外します。



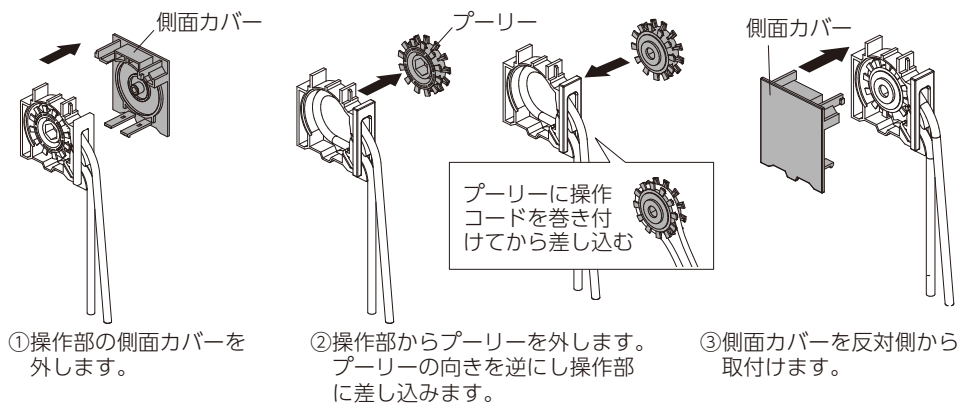
①マイナスドライバー等を使って、操作部カバーを外します。



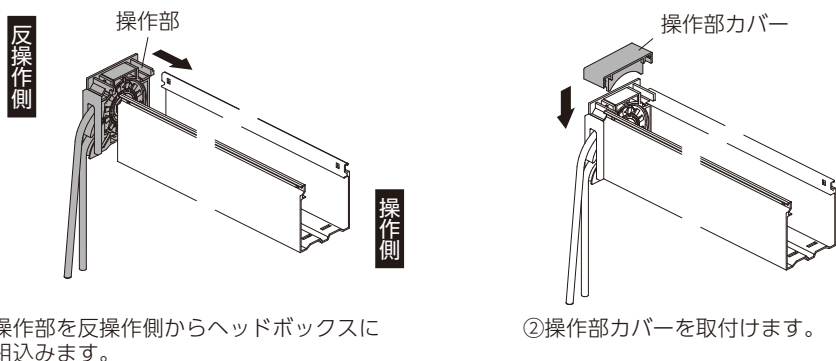
②操作部をヘッドボックスから外します。

左右転換機能〈オプション〉について

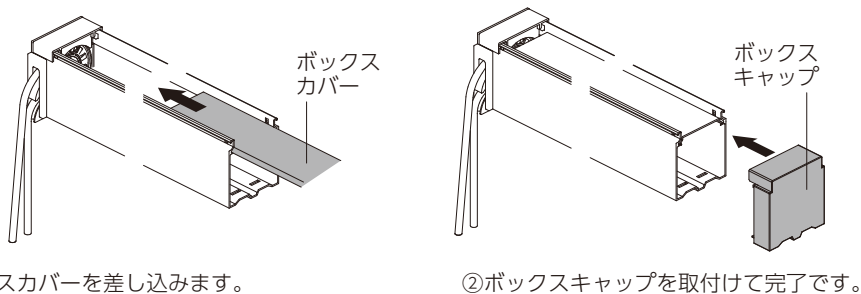
4) 操作部の左右を入れ替えます。



5) ヘッドボックスの反操作側に操作部を組み込みます。



6) ヘッドボックスにボックスカバー、ボックスキャップを取付けます。



7) 左右転換後、製品取付け前にゆっくり操作し正常に動作することを確認してください。

8) 製品を取付けブラケットに取付けてください。(P10「4) 製品本体の取付け」参照)

■ お手入れのしかた

日頃のお手入れは、製品を取付けたままで簡単にできます。

小型ホウキやハンディモップなどで、スラットやコードなどのホコリを取り払ってください。

■ 天然木スラットのお手入れ

スラットは天然木の中でも、反りやねじれが起こりにくい安定した素材を使用していますが、スラットの反りやねじれの発生要因は水分による影響がほとんどです。

そのため水拭きによるお手入れはお控えください。

■ アルミスラット・樹脂スラットのお手入れ

- ・油気の多い所では、油汚れをこまめに拭きとってください。

- ・スラットの汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めたものをご使用ください。

また洗剤を使用した後は必ず水拭きをして、洗剤成分をきちんと拭きとってから乾かしてください。

なお住宅用中性洗剤の中には洗浄力が強いものも多いので、ブラインドのお手入れには、塗装膜保護のため台所用洗剤をおすすめしています。

- ・フォレティアエグゼ アクア／フォレティア アクア・アフタービートエグゼ アクア／アフタービート アクアの場合は、耐水仕様なので、丸洗いです。

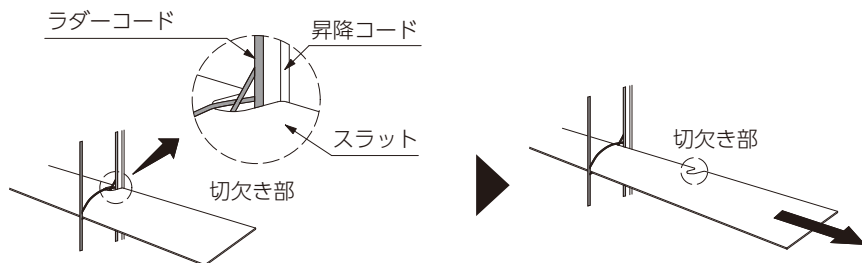
(水量・水圧は強くなりすぎないように注意してください。)

■ スラット交換のしかた

エグゼ製品は、スラットに昇降コードを通す穴がないためスラットの交換が簡単に行えます。

1) スラットの引き抜き方

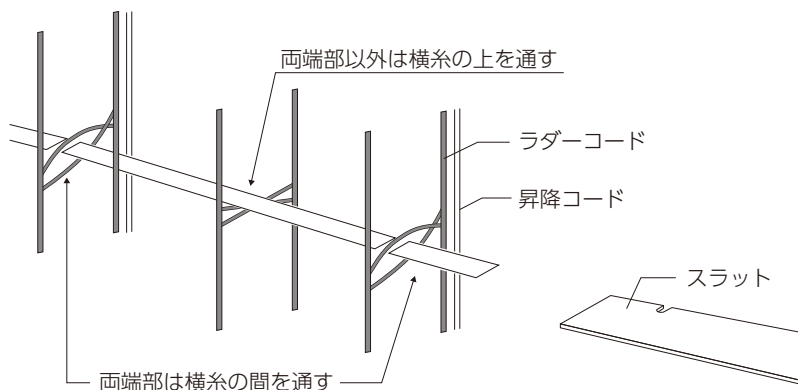
スラットには、製品両端部のラダーコードの位置に切欠きがあり、ラダーコードと昇降コードが引っ掛けてあります。



①スラットの切欠き部に引っ掛かっているコード類を切欠き部から外します。

②コード類が切欠き部に引っ掛からないように注意しながら、横方向にスラットを引き抜きます。

2) スラットの挿入のしかた



スラットは製品両端部のラダーコード横系の間に通し、両端部以外はラダーコード横系の上に通します。スラットを挿入し終わったら、切欠き部にコード類を引っ掛け交換完了です。



スラットを抜き差しする際、スラットの切欠きでコードが切れないように注意してください。



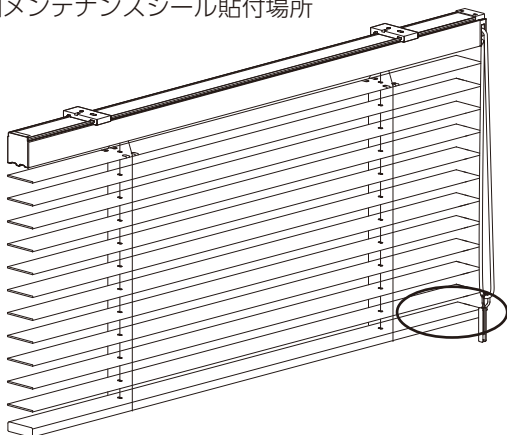
注意 スラットの端部を不用意に扱わないでください。
けがをする恐れがありますのでご注意ください。

	症 状	対 処 方 法
機 構 部	ブラインドが降りない	障害物を取り除き、スラットを多少上昇させた後、再度下降させてください。(P14「操作のしかた」参照) 改善されない時は操作コード(チェーン)の交換が必要な場合があります。お買い上げいただいた販売店までお問合せください。
	スラットが回転しない ブラインドの昇降ができない ブラインドが止まらない	操作部が故障している可能性があります。 交換修理が必要な場合もありますので、お買い上げいただいた販売店までお問合せください。
	操作コードが切れた	操作コードの交換が可能です。 交換用の操作コードの購入は、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。
	操作チェーンが切れた	通常操作以上の負荷がかかったため、セーフティーチェーンが分割した可能性があります。はめ直す方法はP17「セーフティーチェーンについて」をご確認ください。 セーフティーチェーンが分割しておらず、他の部分が切れている場合は、操作チェーンの交換が可能です。交換用の操作チェーンの購入は、お買い上げいただいた販売店までお問合せください。
ス ラ ッ ト	スラットが折れた スラットが反った、 曲がった	フォレティアエグゼ/アフタービートエグゼの場合 工具不要でスラットの交換が可能です。 (P23「スラット交換のしかた」参照) フォレティア/アフタービートの場合 スラットの交換が可能です。 スラットの購入はお買い上げいただいた販売店までお問合せください。
製 品 の 付 け 替 え	正面付けを天井付けに変えたい 天井付けを正面付けに変えたい	付け替える位置に下地があることを必ず確認してください。 また、ご指定いただいた取付け方法に基づいたサイズで製品を制作している為サイズが合わなくなったり製品が取付けられない可能性があります。※サイズの変更はできません。 上記に問題がない場合は付属のブラケットをそのままご使用いただけます。 天井付けから正面付けにする場合は、ブラケットキャップを外してください。 正面付けから天井付けにする場合は、ブラケットキャップをご要望の場合、お買い上げいただいた販売店までお問合せください。 (P9「ブラケットキャップの取付け」参照)
製 品 の 処 分	製品を処分したい	お住いの地域によって処分のしかたが異なります。 また、同じ製品でもサイズによって異なる場合があります。 ご不明な点は、お住いの自治体にご確認頂くなどして処分してください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品のスラットNo.や製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付しています。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。お問い合わせの際は、あらかじめご確認ください。

■メンテナンスシール貼付場所



製品を室内側から見て
ボトムレールの右側の上面

■メンテナンスシール記載内容

お問い合わせの場合は網掛け部18桁（「-」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。

〈フォレティアの場合〉

お問い合わせ番号(18桁)		ラダーテープNo.(ラダーテープ仕様の場合)	
24051234-123456781		0051	
製品略称	スラットNo.	製品サイズ(mm) (幅×高さ)	
24FTL50R	6011	W1800×H1800	

ご不明な点は、弊社営業所までお問い合わせ下さい。

1 タチカワブラインド

〈アフタービートの場合〉

お問い合わせ番号(18桁)		木部材No.	
24051234-123456781		6011	
製品略称	スラットNo.	製品サイズ(mm) (幅×高さ)	
24ABL50R	7701	W1800×H1800	

ご不明な点は、弊社営業所までお問い合わせ下さい。

1 タチカワブラインド

ラダーテープNo.(ラダーテープ仕様の場合)

保証とアフターサービス

無償修理規定 ※本規定は、日本国内においてのみ有効です。

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、商品の引き渡し日より3年間は無償にて修理をさせていただきます。但し、「スラット類」「コード類」につきましては、無償修理期間を商品の引き渡し日より1年間とさせていただきます。外観不良につきましては、商品の引き渡し後7日以内にお申し出ください。

次のような場合、無償修理期間内でも有償修理となります。

- ・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・機能喪失を伴わない意匠劣化。（さび、樹脂部分の変質、変色、塗装の退色、かびなど）
- ・天然素材の特性による現象。（例 木部の反り、干割れ、色褪せ、木目使い、節抜けなど）
- ・建築躯体の変形など製品以外に起因する不具合。
- ・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障および損傷。
- ・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

転居などにより、お買い上げいただいた販売店などが不明な時は、弊社支店にお問い合わせください。

〈お客様相談室〉0120-937-958

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00（土日・祝祭日、夏季休暇、年末年始等のぞく）

チャイルドセーフティー安全上のご注意

日本ブラインド工業会



注意

子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。



警告

コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。



日本ブラインド工業会



警告

小さなお子様がいらっしゃるご家庭では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くにソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上があれば手が届き、事故の恐れがあります。



日本ブラインド工業会

- 事故が起きたり、危険を感じたら製造メーカーにご連絡ください。事故の再発防止や安全性の向上のため情報提供をお願いします。
- セーフティジョイントやクリップをご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。コードやチェーンの危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

立川ブラインド工業株式会社

本社：〒108-8334 東京都港区三田3丁目1番12号 TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページ：<https://www.blind.co.jp/>



2024.05
949527